

中間貯蔵・環境安全事業株式会社平成 30 年度環境物品等の調達実績の概要

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

1. 平成30年度の経緯

平成30年度については、以下のとおり環境物品等の調達の推進を図るための方針（調達方針）の策定等を行い、これに基づいて環境物品等の調達を推進した。

平成30年4月2日 環境物品等の調達の推進を図るための方針を策定・公表
平成31年4月5日 中間貯蔵・環境安全事業株式会社本社、5事業所及び中間貯蔵管理センターに取りまとめを指示

2. 特定調達品目の調達状況

①目標達成状況等

調達方針において、調達総量に対する基準を満足する物品等の調達量の割合により目標を設定（調達目標100%）。調達を実施した153,660個等についての目標達成状況は以下のとおり。

- イ 153,657個等については基準を満たした。
- ロ 3個等については基準を満足しなかった。

②判断の基準を満足しない物品等の調達状況

（オフィス家具等）

○品目 いす

○判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

周知徹底不足により、基準を満たしたものの調達ができなかった。

③判断の基準より高い基準を満足する物品等の調達状況

（文具類）

○品目 コピー用紙

○調達内容

コピー用紙にかかる判断の基準に示す「総合評価値80以上であること」に対して、総合評価値82の製品を調達した。

3. 特定調達品目以外の環境物品の調達状況

特定調達品目以外の環境物品の選択に当たっては、エコマークの認定を受けている製品又はこれと同等の環境物品を調達するよう努めた。

4. その他物品、役務の調達に当たっての環境配慮の実績

物品等を納入する事業者、役務の提供事業者、公共工事の請負事業者に対して、調達方針に準じたグリーン購入を推進するよう発注仕様書等において明記して働きかけると共に、納品等の来訪者に対し、国の基本方針で定められた自動車を利用するよう要請した。

５．平成３０年度調達実績に関する評価

平成３０年度の調達の状況等は上記のとおりであり、調達を実施した 153,660 個等中、3 個等について、周知徹底不足により基準を満たすものが調達できなかったため、環境物品等調達達成率が 99% となり、目標である 100% に達しなかった。

今後は計画的な調達をするよう周知徹底を図り、環境物品等調達率 100% の推進につとめる。